

● 社会活動状況 ● 2014.1.1～12.31

2014.12.18 中止(2014.12.16 宮崎で HPAI 発生のため)

◆平成26年度長崎県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：長崎県市町村会館(長崎市)

討議・審査内容：「家畜衛生行政業務、病性鑑定」

2014.12.7-9

◆The Conference of Research Workers in Animal Disease 2014◆

場所：The Chicago Marriott(Chicago, Illinois, USA)

発表内容：①「Serological investigations of Lawsonia intracellularis in horses on breeding farms in Japan.」

②「The humoral immune response of pigs and horses against the vaccine of Lawsonia intracellularis.」

2014.12.5

◆平成26年度宮崎県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：宮崎県総合農業試験場(宮崎市)

討議・審査内容：「家畜衛生行政業務、病性鑑定」

2014.12.2

◆第6回 PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 13 名

協議内容：豚流行性下痢蔓延要因について(トラック、飼養衛生管理、地理的距離など)

2014.11.28

◆平成26年度熊本県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：熊本県農業研究センター(熊本県合志市)参加者 91 名

講演内容：豚流行性下痢 (PED) の疫学調査及び対策について

[アンケート集計結果](#)

2014.11.27-28

◆平成26年度野生獣衛生体制整備緊急対策事業に係る現地調査◆

開催場所：千葉県畜産協会(千葉市)参加者 のべ10 名

協議内容：野生獣衛生体制整備緊急対策事業実施上の問題点と対策および野生獣捕獲現場調査打ち合わせ

2014.11.21

◆平成26年度海外家畜伝染病等危機管理対策強化講習会◆

開催場所：ホテル白萩(仙台市)参加者 49 名

講演内容：家畜伝染病の病性と臨床診断(口蹄疫、PED 等の早期診断、防除対策)

アンケート集計中

2014.11.20

◆第41回沖縄県家畜保健衛生業績発表会◆

開催場所：沖縄県庁(那覇市)参加者

講演内容：南九州のPED再アウトブレイクについて

2014.11.18

◆平成26年度畜水産品残留安全協議会秋季研修会◆

実施場所：KKR ホテル東京(東京) 66 名

講演内容：PED の発生疫学と対策、終息まで、の経緯

[アンケート集計結果](#)

2014.11.17

◆豚流行性下痢(PED)検討会議◆

実施場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 4 名

協議内容：飼養衛生管理基準の実効性確保に関する調査について

2014.11.17

◆韓国訪問学生への口蹄疫研修◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市)参加者 10 名

説明内容：精肉市場・動物園訪問の留意点、食肉加工品のお土産禁止について

2014.11.15

◆平成26年度四国地区高度獣医療講習会◆

開催場所 :にぎたつ会館(松山市) 参加者 51名
講演内容 : 国内で発生した家畜伝染病の疫学から導く高度防疫戦略
[アンケート集計結果](#)

2014.11.14

◆大分県養豚協会研修会◆

開催場所 :亀の井ホテル(別府市) 参加者 約60名
講演内容 : 豚流行性下痢(PED)の現状と対策について
[アンケート集計結果](#)

2014.11.12

◆牛飼養環境浮遊微生物調査◆

調査場所 :宮崎県家畜改良事業団西米良分場(西米良村)
調査内容 : 牛飼養環境浮遊微生物、落下細菌調査

2014.11.4

◆自衛防疫体制強化のための家畜衛生研修会◆

開催場所 :松本市中央公民館(Mウイング文化センター)ホール(松本市) 参加者 約120名
講演内容 : 「鳥インフルエンザ、口蹄疫、そしてPED」の防疫戦略
[アンケート集計中](#)

2014.10.29-10.30

◆第101回日本養豚学会大会◆

開催場所 :ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 参加者 約210名

内容 :

★研究発表 32題

★ランチョンセミナー 「豚舎のリフォームと空調管理」新原弘二(株)新原産業)

★公開シンポジウム 「養豚生産現場と研究を繋ぐ」

- 1) 生産現場に役立つ研究・教育を目指して 瀬瀬雄三 明治大学
- 2) 養豚生産現場に役立つ試験研究を目指して 岩切正芳 宮崎県畜産試験場
- 3) 臨床現場から研究機関への要望 志賀明シガスワインクリニック
- 4) 生産現場が抱える課題とその対策 斉藤周平 JA 宮崎経済連

★特別講演 今日中国の養豚事情(逐次通訳)

王立賢 中国獣医畜牧学会養豚学分会理事長(中国農業科学院北京畜牧研究所研究員/副所長)

★ポスター発表 7題

2014.10.27

◆平成26年度鳥インフルエンザ防疫研修会◆

開催場所 :ホテルメリージュ(宮崎市) 参加者 約58名
講演内容 : 鳥インフルエンザの発生状況と対策について
[アンケート結果](#)

2014.10.25-26

◆第7回日本暖地畜産学会大会◆

開催場所 :宮崎観光ホテル(宮崎市) 参加者 約200名
講演内容 : 畜産学のフロンティア「繁殖疫学の概要と畜産分野における活用法」

2014.10.24

◆平成26年度 畜種別疾病講習会◆

開催場所 :鹿児島大学(鹿児島市) 参加者 約50名
講演内容 :
1. 日本におけるPED発生の歴史とその特徴
2. 教科書に載っていない口蹄疫

[アンケート結果](#)

2014.10.22

◆始良・伊佐地域豚疾病防疫研修会◆

開催場所 :かごしま空港ホテル(鹿児島県霧島市) 参加者 約50名
講演内容 : パンデミック化したPEDの防疫対策
[アンケート結果](#)

2014.10.18

◆第7回日本動物超音波技術研究会大会◆

開催場所：東海大学農学部(熊本県阿蘇) 参加者 約50名

講演内容 再び、防疫衛生の強化を訴える：韓国での口蹄疫発生国内での PED 流行をふまえて

2014.10.17

◆第67回日本豚病臨床研究会◆

開催場所：明治ホールディング(東京) 参加者 約50名

内容 参加型疫学手法を PED 疫学調査に実践的演習

2014.10.16

◆平成26年度野生獣衛生体制整備緊急対策事業に係る中央推進企画委員会、第1回技術専門委員会◆

開催場所：中央畜産会(東京) 参加者 のべ20名

内容 野生獣と家畜衛生、その他

2014.10.15

◆曾於地区豚重要疾病防疫対策連絡協議会養豚研修会◆

開催場所：やっちくふれあいセンター(鹿児島県志布志市) 参加者 約60名

講演内容 野農場バイオセキュリティは高くなったはずなのに何故 PED は未曾有の拡大・流行になったのか?

2014.10.14

◆第5回 PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 12名

内容：豚流行性下痢蔓延要因に関わる会議

2014.10.10

◆第85回日本豚病研究会・H26日本豚病臨床研究会・H26日本養豚開業獣医師協会 第5回合同集会◆

開催場所：明治ホールディングス(株)地下1階講堂(東京) 参加者 300名

講演内容: 1990年代と2013-2014年の PED の発生背景と状況



2014.10.8-9

◆家畜改良センター本所、茨城牧場及び宮崎牧場内部業務検討会◆

開催場所：家畜改良センター本所(福島県西郷村)

協議内容: 衛生対策及び PED について

2014.10.4

◆平成26年度日本産業動物獣医学会(九州)◆

開催場所：かごしま県民交流センター(鹿児島市)

発表内容

1. 高殺菌素材 MaSSC®による豚舎由来悪臭と微生物の低減化試験(奨励賞)
2. 軽種馬生産地における馬増殖性腸症に関する血清学的疫学調査
3. 馬増殖性腸症の診断法に関する検討(奨励賞)
4. 肉用鶏農場における鶏および鶏舎環境から分離されたカンピロバクターおよびサルモネラの MLST 型別法による分子疫学的解析(学会長賞)

2014.9.27

◆第 130 回 宮崎大学農学部獣医学科集談会◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

内容：

1. 馬増殖性腸症の診断法に関する検討 中村有紀子
2. 軽種馬生産地における馬増殖性腸症に関する血清学的調査 宮山大志
3. 高殺菌素材 MaSSC による豚舎由来悪臭と微生物の低減化試験 佐藤俊介
4. 鶏舎入口と消毒槽における細菌学的調査と消毒槽分離菌の消毒剤感受性試験 山本有紀 山本行き

2014.9.26

◆家畜防疫対策講演会◆ 参加 115 名

場所：東海大学阿蘇校舎 1 号館(熊本)

内容：「口蹄疫被災の教訓から」～教科書には載っていない口蹄疫の陰影～



[アンケート](#)

2014.9.25

◆北薩家畜防疫対策研修会◆ 参加約 40 名

場所：野田改善センター(出水市)

内容：パンデミック化した PED



2014.9.24

◆第二回家畜防疫メンタルヘルス・マニュアル作成推進会議◆ 参加 13 名

場所：宮崎県精神保健福祉センター(宮崎市)

内容：口蹄疫防疫活動におけるメンタルヘルスケアのマニュアルについて

2014.9.23

◆豚流行性下痢疫学調査アンケート会議◆ 参加 4 名

場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

内容：豚流行性下痢疫学調査アンケート項目について

2014.9.22

◆第3回 PED 疫学検討会◆

開催場所：農林水産省消費・安全局(東京) 約15名

内容：2013-2014年豚流行性下痢の侵入・拡大の疫学調査

2014.9.19

◆第10回家禽疾病講習会◆ 参加約70名

場所：宮崎大学農学部獣医研究棟1階 視聴覚教室および健体解剖室

内容：

I部 講演

最新の鶏舎構造について



高橋 宏旭 先生(株式会社ハイテム)

鶏舎におけるネズミ対策～現場で実践可能な駆除およびコントロール～



加藤 和也 先生(ノバルティスアニマルヘルス株式会社)

II部 講義・実習

鶏の採血と気管・クロアカスワブの採材法および鳥インフルエンザ検査法



渡辺拓一郎 先生(都城家畜保健衛生所)

戸高 和弘 先生(日本ホワイトファーム(株))

総合意見交換

写真・[アンケート](#)

2014.9.11

◆第 41 回 獣疫学会学術集会 シンポジウム◆

開催場所：北海道大学（札幌市） 参加者約 50 名

発表内容: 「豚流行性下痢（PED）」

1. 国内における豚流行性下痢 の発生状況と防疫体制について

武久 智之先生（農林水産省）

2. 2014 年流行の豚流行性下痢ウイルスについて

山川睦先生（動物衛生研究所）

3. なぜ豚流行性下痢は流行拡大したのか？

末吉益雄（宮崎大学）

2014.9.10

◆第 157 回日本獣医学会◆

開催場所：北海道大学（札幌市） 参加者約 1200 名

発表内容:

1. 子牛の Mycoplasma bovis 肺炎多発農場の経時的病態調査

2014.9.9

◆第 157 回日本獣医学会◆

開催場所：北海道大学（札幌市） 参加者約 1200 名

発表内容:

1. Multiple-Locus Variable-number tandem-repeat Analysis を用いた Mycoplasma bovis 国内分離株の分子生物学的型別の検討.

2. Phylogenetic analysis recent outbreak of porcine epidemic diarrhea in south kyusyu

3. 肉用鶏農場における鶏および鶏舎環境から分離されたカンピロバクターおよびサルモネラの MLST 型別法による分子疫学的解析.

4. Observation of the T cell production ability in the different regions of pig thymus.

2014.9.5

◆◆第 3 回 JASV 口蹄疫終息記念セミナー

開催場所：ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 約 200 名

内容：

口蹄疫関連テーマ

□「2010 年に発生した口蹄疫の疫学解析—シミュレーションモデルを用いた防疫対策の評価—」 早山陽子（動物衛生研究所）

□「口蹄疫埋却地周辺の湧水調査」 岩切淳（元宮崎県衛生環境研究所）

□PED およびバイオセキュリティ関連テーマ

□「PED 感染拡大と地域および農場バイオセキュリティの検証」 末吉益雄（宮崎大学）

□「飼料工業会の伝染病発生時の対応」 沖田庸智（協同飼料）

□「輸送トラックの検証」 本田宜明（鹿児島経済連）

パネルディスカッション

□「伝染病発生時の関連業界との協力体制について」

□トラック業界：安中利明(日輪運輸)

□飼料工業会：沖田康智(協同飼料)

□斃獣処理業者：山下栄（山下商事）

□養豚生産者：長友浩人((有)レクスト)

□宮崎県防疫担当者：黒木昭浩(宮崎家保)

[アンケート結果](#)

2014.9.3

◆平成 26 年度和歌山県口蹄疫防疫演習◆

開催場所：日高町中央公民館（和歌山県） 名

内容：

机上演習

1) 宮崎県で発生した口蹄疫、口蹄疫ウィルスの侵入を防止するために(仮題)

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター 教授 末吉益雄

2) 口蹄疫発生時の農場での初動防疫措置、関係機関への報告と協力・連携

紀南家畜保健衛生所

実地演習

1) 消毒薬の種類と正しい使用方法について

MeijiSeika ファルマ(株)

[アンケート集計](#)

2014.9.2

◆JICA 講義◆

実施場所: 宮崎大学(宮崎市)

講義内容: The case of foot-and-mouth disease in Miyazaki, Japan in 2010

2014.9.1

◆PED 緊急セミナー◆

開催場所: 東京八重洲ホール(東京) 50名

内容:

宮崎大学 末吉

宮崎大学 山口良二先生

化血研 長尾和哉先生

総合討論

- ・強制感染について
- ・被害(初発、再発、沈静化)の差について、その理由
- ・検査方法について
- ・ワクチンの効果(農場単位での効果、地域での一斉接種の効果)
- ・新しい PED 情報(デルタコロナ、新型、新しいワクチンの可能性など)
- ・疫学(遺伝子解析情報、感染源、飼料の可能性、なぜ全国に広がったのか、地域での広がり)
- ・今後の病勢予測(新たに侵入するリスク、農場内に残ったウイルスのリスク)

[アンケート集計](#)

2014.8.29

◆第16回宮崎県豚病研究会◆

開催場所: ニューウェルシティ宮崎(宮崎市) 70名

内容:

参加者による近況報告(養豚事情情報交換)

発表演題:

1. 近年の母豚異常産の病因について

京都微生物研究所 野坂英司

2. 食肉検査でみられる疣贅性心内膜炎

小林食肉衛生検査所 津江有紀

3. 顧客で発生した PED

ジガスワインクリニック 志賀明

4. 企業養豚における PED 予防&事後対策

インターファーム 村井 正

5. PED 感染拡大防止のため行った都農食肉衛生検査所の対応

都農食肉衛生検査所 郡山洋人

6. 豚流行性下痢(PED)発生に伴う管内と畜場の汚染実態調査

都城食肉衛生検査所 白井葵

7. PED ウイルスの分子疫学的解析

宮崎大学 山口良二

8. PED2013...ぶり返し、死なない PED、PDCoV 事例

化学及血清療法研究所 長尾和哉

[アンケート集計](#)

2014.8.27

◆平成26年度第1回宮崎県家畜防疫研修会◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 約 200 名

内容：

(1) 開会挨拶 宮崎県知事 河野 俊嗣

(2) 講演

①口蹄疫等の海外における家畜伝染病の発生状況

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター 末吉益雄

②動物検疫所門司支所における水際防疫の取組

農林水産省動物検疫所 門司支所 田中寿一

③熊本県における高病原性鳥インフルエンザの発生と対応

熊本県畜産課 野尻健二

④宮崎県における家畜伝染病の発生状況と対応

宮崎県家畜防疫対策課 西村拓也

⑤農場におけるPED防疫対策の取組

NOSA | 連宮崎リスク管理指導センター 山本 昇

(3) 閉会挨拶 宮崎県農政水産部畜産新生推進局長 中田 哲朗

[アンケート集計](#)

2014.8.27

◆宮崎大学産業動物教育研究センター見学◆

開催場所：宮崎大学産業動物教育研究センター(宮崎市) 32 名

内容：宮崎大学産業動物教育研究センター施設見学

2014.8.26

◆第2回 PED 疫学検討会◆

開催場所：農林水産省消費・安全局(東京) 26 名

内容：2013-2014 年豚流行性下痢の侵入・拡大の疫学調査

2014.8.20

◆中央畜産会産業動物臨床実習◆

開催場所：宮崎大学(宮崎市) 獣医系大学生 15 名

内容：牛の感染症：口蹄疫(講義)

2014.8.19

◆第3回 宮崎大学市民公開講座◆

開催場所：宮崎県立図書館(宮崎市) 30 名

企画・説明内容：海外渡航上の留意点

～口蹄疫ウイルスを持ち込まないためには～

1. 口蹄疫～2010 年事例、海外の発生状況など

末吉益雄 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

2. 日本の水際防疫(動物検疫所の仕事)

吉田英二 技官 農林水産省動物検疫所門司支所鹿児島空港出張所

2014.8.8

◆長崎県家畜衛生技術研修会◆

開催場所：長崎中央家畜保健衛生所(諫早市) 参加者 48 名

講演内容：未曾有の豚流行性下痢(PED)流行・拡大

[アンケート集計](#)

2014.8.5

◆家畜防疫学内説明会◆

開催場所：宮崎大学図書館(宮崎市) 台湾研修旅行学生 2 名

説明内容：「海外渡航上の留意点～口蹄疫ウイルスを持ち込まない～」

2014.8.4

◆豚舎内外環境改善会議◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 出席者 8 名

協議内容：「アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸、不飽和脂肪酸、浮遊菌、落下細菌の低減化としての光触媒溶射資材の検証」

2014.7.29

◆家畜防疫学内説明会◆

開催場所：宮崎大学図書館(宮崎市) 韓国研修旅行学生6名

説明内容：「海外渡航上の留意点～口蹄疫ウイルスを持ち込まない～」

2014.7.28

◆平成26年度宮崎県畜産試験場試験研究検討委員会◆

開催場所：宮崎県庁舎(宮崎市)

協議内容：「宮崎県畜産試験場試験研究終了、普及、新規課題について」

2014.7.26

◆第6回日本ブラキスピラ学会学術集会◆

場所：つくば国際会議場(つくば市)

内容：ヒトと動物のブラキスピラ感染症について

2014.7.24

◆第18回九州・山口・沖縄病理事例研修会◆

場所：動物衛生研究所九州支所(鹿児島市) 出席者約30名

内容：粘膜免疫、初乳の特徴について

2014.7.22-23

◆防疫バッグ実地研修会◆

場所：京都産業大学むすびわざ館、京都府庁、ルビノ京都堀川(京都) 出席者128名

内容：防疫バッグの説明と実施研修、エアテントのデモについて



2014.7.18

◆「第36回 宮崎・鹿児島しゃくなげ会」合同研修会◆

場所：宮崎観光ホテル(宮崎市) 出席者約200名

内容：粘膜免疫、初乳の特徴について

2014.7.18

◆秋田県議会農林水産委員会御一行様訪問視察説明◆

実施場所：宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター(宮崎市) 9名

説明内容：産業動物防疫リサーチセンターの活動について



2014.7.17

◆第5回 PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 14 名

内容：畜産試験場川南支場 PED 発生疫学について

2014.7.16

◆第1回有識者検討会議◆

実施場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 10 名

協議内容：飼養衛生管理基準の実効性確保に関する調査について

2014.7.15

◆学長・報道記者 定例記者懇談会◆

実施場所：宮崎大学事務局(宮崎市) 15 名

発表内容：産業動物防疫リサーチセンターの国際的家畜防疫の取組について

2014.7.14

◆養豚臨床獣医師・学生懇談会◆

実施場所：宮崎市 14 名

懇談内容：養豚獣医師の仕事などについて

2014.7.12

◆平成 26 年度適正家畜生産規範学 第 1 回集中講義◆

実施場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

講義内容：家畜の衛生管理について～豚編～



2014.7.8

◆◆平成 26 年度家畜防疫研修会◆◆

実施場所：総合交流センターリバリス(宮崎県木城町) 28 名

講演内容 :PED-感染・拡大の要因と今後の対策-
①PED はなぜあれほどまでに感染が拡大したのか
②今後の農場防疫・地域防疫のあり方について



2014.7.4

◆平成 26 年度宮崎県畜産協会事業推進会議講演会◆

実施場所：ニューウェルシティ宮崎宮崎市) 参加者 171 名

講演内容：家畜防疫について～豚流行性下痢(PED)の拡大から学ぶ～



2014.7.2

◆出張講義◆

実施場所：宮崎県立農業大学校(川南町)

講義内容：家畜衛生学・家畜解剖学

2014.7.1

◆PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎大学(宮崎市) 出席者 7 名

協議内容：南九州 PED 飼養衛生管理、経済被害、疫学について

2014.6.30

◆第 1 回 日本養豚学会大会(宮崎)運営委員会◆

場所：宮崎県庁(宮崎市)

協議内容：第 101 回日本養豚学会大会開催について

2014.6.26-27

◆第 70 回九州山口病性鑑定協議会◆

実施場所：動物衛生研究所九州支所(鹿児島市)

発表内容：豚流行性下痢(PED)過去と現在の流行の相違について

協議内容：家畜疾病の病性鑑定について

2014.6.25

◆平成26年度第1回畜産新生会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 35名

内容：畜産新生平成25年度成果報告および26年度計画について

2014.6.25

◆家畜防疫打ち合わせ◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

内容：口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、PED対策について

2014.6.25

◆産業動物感染症対策委員会◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 出席者 15名

内容：PED発生疫学について

2014.6.24

◆フードチェーンセミナー◆

開催場所：東京コンファレンスセンター(東京)

内容 ①日本畜産の今後の展望、②国内乳業を巡る環境と展望、③世界物流におけるグローバル安全認証制度、④世界における日本農業の実力と潜在能力の引き出し方

2014.6.23

◆日本養豚学会大会 開催打ち合わせ◆

開催場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

内容 日本養豚学会大会の開催打ち合わせ

2014.6.22

◆日本伝統獣医学会 第53回大会◆

開催場所：JA・AZMホール(宮崎市)

発表内容 鶏の細胞性免疫に対する生薬配合薬の効果

2014.6.21

◆出張講義◆

実施場所：東京農工大学(東京)

講義内容：豚診療学(集中講義)

2014.6.20

◆平成26年度鹿児島県獣医師会講演会◆

実施場所：レンブラントホテル(鹿児島市) 参加者 115名

講演内容：豚流行性下痢(PED)について

2014.6.20

◆出張講義◆

実施場所：宮崎県立農業大学校(川南町)

講義内容：家畜衛生学・家畜解剖学

2014.6.18

◆第4回PED疫学調査会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 15名

内容：畜産試験場川南支場 PED発生疫学について

2014.6.3

◆2014 23rd IPVS◆

場所：The Moon Palace Hotel, Cancun, Mexico)

発表内容:

① High sterilization material MaSSC® for the reduction of the odor and microorganisms from pig houses.

② Preweaning growth rate of piglets and its relation to body surface temperature measured by infrared thermography.

2014.6.3

◆産業動物教育拠点化会議◆

開催場所： 中央酪農会議事務所(東京) 参加者 4名
内容 全国教育共同利用拠点としての牧場の充実に関する打ち合わせ

2014.6.6

◆出張講義◆

実施場所： 宮崎県立農業大学校(川南町)
講義内容： 家畜衛生学・家畜解剖学

2014.6.3

◆産業動物教育拠点化会議◆

開催場所： 中央酪農会議事務所(東京) 参加者 4名
内容 全国教育共同利用拠点としての牧場の充実に関する打ち合わせ

2014.6.2

◆平成26年度野生獣衛生体制整備緊急対策事業に係る中央推進企画委員会、第1回技術専門委員会◆

開催場所： 中央畜産会(東京) 参加者 のべ20名
内容 野生獣と家畜衛生、その他

2014.5.22

◆肝属地区獣医師会・家畜衛生養豚部会◆

場所： 鹿児島県鹿屋市 出席者 59名
内容： パンデミックと化したPEDについて

2014.5.13

◆産業動物(家畜衛生)講習会◆

場所： 宮崎県総合農業試験場(宮崎市) 出席者 97名
内容： なぜ豚流行性下痢(PED)はパンデミックとなったのか

2014.5.2

◆PED疫学調査会議◆

場所： 宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 14名
内容： 畜産試験場川南支場 PED 発生疫学について

2014.4.30

◆PED疫学調査会議◆

場所： 宮崎大学農学部(宮崎市) 出席者 9名
内容： 県内・国内 PED 発生疫学調査について

2014.4.25

◆家畜衛生研修会◆

場所： JA-AZM ホール(宮崎市) 参加者 58名
内容： 畜産における日常消毒の重要性について

2014.4.23

◆PED疫学調査農場視察◆

場所： 畜産試験場川南支場(川南町) 約15名
内容： 農場バイオセキュリティと発生状況調査および採材

2014.4.23

◆PED疫学調査農場視察◆

場所： PED 発生養豚場(新富町) 3名
内容： 農場バイオセキュリティと発生状況調査

2014.4.21

◆PED疫学調査農場視察◆

場所： PED 発生養豚場(川南町) 4名
内容： 農場バイオセキュリティと発生状況調査および採材

2014.4.18

◆養豚獣医療 PED 情報交換セミナー◆

開催場所： ブルーウェーブイン鹿児島(鹿児島市) 参加者 約20名
内容 米国のPEDの現状
講師 Dr Brian Payne (USA)

2014.4.17

◆PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎県庁舎(宮崎市) 出席者 16 名

内容：畜産試験場川南支場 PED 発生疫学について

2014.4.9

◆PED 疫学調査会議◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市) 出席者 11 名

内容：県内・国内 PED 発生疫学調査について

2014.4.2-5

◆2014 16th ICID◆

場所：Convention Centre(Cape Town, South Africa)

発表内容:「A slide-SAB method for the detection of the antibody of Lawsonia intracellularis」

2014.3.26

◆農場視察および採材◆

場所：沖縄県石垣市

内容：①牛農場衛生管理視察

②牛飼養農家の Mycoplasma bovis 浸潤状況調査および採材

2014.3.26

◆市民公開講座◆

場所：沖縄県石垣市民会館(石垣市) 80 名

内容：①子牛の呼吸器性マイコプラズマ感染症

②畜産の地域防疫～牛飼いを楽しく続けるためには～

2014.3.24

◆PED 疫学調査検討会◆

場所：宮崎大学農学部(宮崎市)

内容：宮崎における PED ウイルスの新たな侵入経路について

2014.3.7

◆市民公開講座～豚流行性下痢(PED)について～

場所 宮崎 JA-AZM(宮崎市) 30 名

内容 PED の特徴と国内外の発生状況

2014.3.6

◆PED 疫学調査検討会

場所：宮崎県庁(宮崎市)

内容：宮崎における PED ウイルスの侵入経路について

2014.3.3

◆家畜市場衛生管理会議◆

実施場所：馬事畜産会館(東京) 12 名

協議内容：家畜市場衛生管理マニュアルについて

2014.2.27

◆JASV 衛生セミナー

場所 浜離宮朝日ホール(東京) 176 名

内容 九州における PED の発生(1996 年と今回の発生の比較)

2014.2.24

◆PED 疫学調査検討会

場所：宮崎県庁(宮崎市)

内容：宮崎における PED ウイルスの侵入経路について

2014.2.22

◆平成 25 年度日本産業動物獣医学会

場所 幕張メッセ(千葉)

発表内容 Lawsonia intracellularis の抗体検出スライド酵素抗体法(s-SAB)の開発

発表内容 移動式レンダリング装置活用のための技術開発

2014.2.22

◆平成 25 年度日本産業動物獣医学会

場所 幕張メッセ(千葉)

発表内容 Lowsonia intracellularis の抗体検出スライド酵素抗体法 (s-SAB) の開発

2014.2.20

◆最新畜舎・資材事情セミナー

場所 東京八重洲ホール(東京)

協議内容

- 1.豚舎計画・設計の重要ポイント
- 2.豚舎環境向上化のための衛生管理手法
- 3.空調設計事例について
- 4.豚舎のニュービルドとリビルド事例 (システム豚舎の紹介と既存施設への機材導入例)

2014.2.1

◆緊急 豚流行性下痢(PED)会議◆

実施場所 : 宮崎大学農学部(宮崎市) 31 名

協議内容 : 2013-2014 年、南九州で流行・拡大している豚流行性下痢について